



2027年国際園芸博覧会



今の地域の取組を知り、これからの地域づくりを考える



金沢区幸せお届け大使  
ぼたんちゃん

富岡第二・金沢サイト 外の地区 自分たちができることは何だろう？

## 富岡東中学校区 タウンミーティング

富岡東中学校区学校・家庭・地域連携事業実行委員会会長（富岡東中学校 矢田 弘 校長）



各町内会・自治会の方々、PTA、教職員そして学級委員・生活委員等の中学生が一堂に会し、様々な意見を交わす場となる「タウンミーティング」を7月17日（水）に富岡東中学校にて実施しました。今年度は「もしもの時に助け合うには」という防災に関するテーマで、地域防災拠点運営委員長から災害への備えや心構えを伺いました。そのあとの意見交換では、地域の方々には防災活動や災害発生時に「中学生に期待すること」、中学生は「自分たちにできること」をそれぞれ考えました。「元気と体力のある中学生には、地域防災拠点の運営に参加し、積極的に声をかけ合ってほしい」と話す地域の方に中学生は大きく頷き、「体力的なサポートはもちろん、僕たちが得意な、インターネットを用いた情報収集の面でも力になりたい」「災害時でも明るく元気を与えられる存在でいたい」と各々が自分にできることを発表しました。



自分たちにできることを発表

もしもの時に助け合うためには、日ごろから地域の集まりに顔を出し、世代を超えた関係づくりをしていくことが大切だと改めて感じました。



地域の方と中学生の意見交換の様子



## 金沢東部・金沢中部地区 ~中学生が地域を知る~ 自分にできることを考える「福祉学習」

西柴中学校 岡本 脩作 教諭



西柴中学校では、令和5年度より2年生を対象に総合的な学習の時間に地域・区社会福祉協議会・区役所と協働した「福祉学習」を行っています。全9回の授業の中で、電動車いすを使用されている区社会福祉協議会の横山さんを講師に迎え、車いす体験から始めました。その後、「金沢ささえあいプランワークシート」を使って、あらためて自分の住む地域や住みやすいまちについて学習。そして、地域で実際に活動する金沢東部地区、金沢中部地区の社会福祉協議会と自治会町内会の皆様を学校にお迎えして、生徒はインタビューを実施することができました。



地域活動について質問タイム♪

生徒からは「地域の方が自分たちを支えていることが分かった」「自分たちも困っている人がいたら声を掛けて、今よりも助け合える地域にしていきたい」等、考えを深めており、実際にボランティア活動につながった生徒もいました。これからも一人ひとりの成長を地域の方にも見守っていただけたらと思います。

富岡第一地区 **フリースペース お元気スクスク**  
**親子で スイカ割り エイッ! ヤッ!!**

富岡第一地区社会福祉協議会会長 沓澤 和子さん



トントン! 割れないなあ〜

毎月第2木曜日10時~11時30分、富岡ふれあいハウス（富岡西1-47-1）で、0~2歳の親子を対象にしたフリースペースを運営しています。7月はスイカ割りイベントを開催。当日は11組23人の親子が参加し、ふだ



スイカさんにすりすり!

ん手にしない4Lサイズの大きなスイカに、みんな大喜びでした。

スイカ割りの前には、おもちゃやミニすべり台で遊んだり、お誕生月の2人のお子さんに、記念写真とアンパンマン折り紙メダルをプレゼントしたり、まずは雰囲気になじんでもらいました。

さて、いよいよ、スイカ割り開始です。子どもの力では全く歯が立ちません。目隠した大人は、ほんの数センチのズレなんです



せえ〜の、ピュン!

かなかスイカに届きません。最後は参加者皆さんにスイカをカットして、お持ち帰りいただきました。後日「とっても甘かった!」との声をもらいました。

フリースペース「お元気スクスク」はみんなが楽しく過ごせる雰囲気づくりを心掛けています。参加費無料で、気ままにおしゃべりしたり、子育てに役立つ情報を交換しています。上の子が中学生になった方が3人目のきょうだいと参加することもあり、本当にうれしく思いました。11月のイベントは歯科衛生士による歯磨き指導です。皆さんの参加をお待ちしています!

金沢地区 **〜みんなが集まるって最高〜**

**真夏の恒例行事 バーベキュー大会!**

金沢地区連合町内会会長 津田 富行さん



8月3日(土) 15時~17時、野島公園バーベキュー場で、バーベキュー大会を開催しました。

当日は、8つの自治会町内会、スポーツ推進委員、青少年指導員、消防団など、日頃から地区に関わっている皆さんや、さらに金沢中学校陸上部の3年生が、焼き手として大活躍。海からの風に吹かれながら、約250名が参加して、食べて、飲んで、ワイワイと楽しいひとときを過ごすことができました。また、自治会町内会どうしの差し入れや子どもと高齢者の交流など、新たに顔の見える関係も作ることもできました。

準備や設営、焼き手として携わってくれた皆さん、暑い中、ありがとうございました。



地域の皆さんと中学生が力を合わせて



甘〜いスイカとトウモロコシも食べて!



海風を感じながら...

金沢東部地区 葉っぱいエリア「ふわぁっとハート」  
「小学生ママの会」を始めてみました

金沢東部地区社会福祉協議会副会長 大泊 葉子さん



金沢東部地区社会福祉協議会  
の Mascot です

金沢東部地区社会福祉協議会では、令和5年末から谷津坂会館1階の事務室「葉っぱいエリア『ふわぁっとハート』」で「ちょっとしたお困りごとをみんなで考える相談室」を行っています。小学生のお子さんがいらっしゃるママから、「子どもが大きくなるにつれ、子どもの様子が不安になり対応に戸惑うことがある」とのお話をきっかけに、相談室内で「小学生ママの会」を試行しています。「小学生ママの会」は、「お茶を飲みながら、みんなでおしゃべりをしませんか？」をコンセプトとして、5月から隔月の第2火曜日に、小学生のお子さんがいらっしゃるママが集まり、子どものちょっとした困りごとやうれしいできごとなど、気軽にお話に参加できる場所。小さいお子さんの同伴も大歓迎です。

9月10日（火）は3回目、4名の方が参加し、夏休みの宿題や学校が始まってからのお子さんの様子など、会話が盛り上がっていました。「小学校に入学後、他のママと会う機会が減り、話すことができ良かった」、「もっと、話せる場所や機会がほしい」などの感想。



参加者が子どもの成長を共感し、気持ちが少しでも楽になる癒しの場として活用してほしい。金沢東部地区の小学生のお子さんがいらっしゃるママさんの参加をお待ちしています。

六浦西地区 ～ つながり深まる ～

夏休み♪ 寺子屋塾 西大道

西大道町内会会長 飯塚 久典さん



宿題も楽しく進む♪



ソーラン節は上級生がお手本！

7月31日（水）からの3日間、西大道町内会館にて第9回「寺子屋塾 西大道」を開校しました。今年は小学2年生から5年生までの13人が参加。午前中は地域の大人に加えて、横浜市立大学の学生ボランティアが先生役となり、子どもが持参した夏休みの宿題などの質問に答えたり、丸つけをしたり学習を支援しました。すぐに子どもと仲良くなれる大学生は、場を明るく和ませてくれる心強い存在です。子どもたちも「やさしく教えてもらえてうれしい」と意欲的に学習に取り組むことができました。

お昼になり「勉強の時間終わり！」の声がかかると子どもたちは大喜び。「ごはんが楽しみで来たよ」と大人気のお昼ご飯は、地域の人たちの手作り。日替わりでカレーや唐揚げなどをお腹いっぱい食べました。午後のお楽しみプログラムは、地域の納涼祭で披露するソーラン節はっぴで着る法被はっぴの装飾、西大道かるた（テーマは未来の西大道）作り、バルーンアート。最後は元



ブードルも作れたよ！

気にソーラン節の練習や、子どもからのリクエストで「西大道へいこうよ♪」のゲーム、「秘伝ラーメン体操」を踊って盛り上がりました。

子どもの喜ぶ顔を見て企画してよかったと思いました。寺子屋塾は「勉強する場」だけではなく、異世代をつなぐ「交流の場」となっています。子どもは地域の宝。これからも町内会全体で子どもを育てていきます。



## キャンパスタウン金沢 サポート事業ってなあ〜に？

金沢区では、関東学院大学、横浜市立大学と平成20年11月に協定を締結し、大学の専門的な知識や学生の行動力、斬新で柔軟な発想を生かしたまちづくり「キャンパスタウン金沢」を進めています。

今回「キャンパスタウン金沢サポート事業補助金」による2つの取組を紹介します。



### 子どもたちに届け！ 科学の面白さ



関東学院大学LINKAI横浜金沢ラボ 教職研究室 須田 理華子さん



7月28日（日）、三井アウトレットパーク横浜ベイサイドで開催された環境保全イベント「エコWEEK」にて、科学実験のワークショップを行いました。当日は、真夏の日差しが照りつける日曜日でしたが、オープン早々、子どもたちで大盛況でした。特に人気があったのは迫力満点の水素ロケット実験。手回しの発電機で水を電気分解して水素を生み出し、空高く発射しました。光でON/OFFケミカルウォーター実験では、小さなお子さんも科学者になりきって、楽しく試薬を調合しました。試薬は、熱帯魚の薬や食品添加物を使用するなど、安全でエコな実験となるよう研究室メンバーで考えたものです。

高く飛んでうれしい♪



子どもの理科離れを食い止めるため、こうしたイベントをとおして理科の面白さ、実験の楽しさを、子どもたちに伝えています。科学に魅了される子どもの姿を見ることができ、未来の教員仲間たちと喜び合いました。



光を当てた箇所が透明になってびっくり！

### みんなで「まち保育プロジェクト」社会科見学&ピザづくり

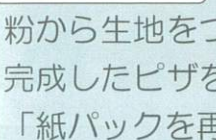


横浜市立大学三輪研究室 大石 あかりさん



8月9日（金）、パルシステム横浜南センターにて、並木に住んでいる子どもを対象にした「社会科見学&ピザづくり」を開催しました。当日は、小学3～5年生の計6名が参加し、研究室の5名の学生が運営を行いました。紙パックの再利用などパルシステムの環境に配慮した取組を学んだあと、粉から生地をつくる本格的なピザづくりを体験しました。初めは緊張していた子どもたちも、完成したピザを食べる頃にはすっかり打ち解けて「みんなで楽しく作ったから美味しかった」「紙パックを再利用するのがすごいと思った」とうれしそうに話していました。

ピザ生地をハート型に



紙パックは再利用してるんだ！

三輪研究室では、子どもに場や機会を開き、身近な地域社会と一体となって、まちで子どもが育っていく土壌づくりをする「まち保育プロジェクト」を進めています。今回の取組のほかにも、妊婦を対象にしたゆっくり歩行するまち歩きやお産歩マップの作成、シーサイドタウンの公園を中心とした子ども外遊びプロジェクトなども行っています。これからも学生ならではの視点で、地域と子どもと一緒にまちづくりに貢献していきます！



焼けたかな？



いただきま〜す！



このスタンプがついている地域の活動は、第4期金沢ささえあいプラン地区別計画の中に記載されている事業です。詳細は、こちら➡



金沢区地域力通信  
「地域と奏でるハーモニー」  
バックナンバーは、こちら➡

